

伊豆市立修善寺南小学校 学校だより

学校教育目標

「共に輝く たくましい 南っ子」

重点目標

「熱い瞳 あふれる笑顔 まぶしい汗」



《住所》

伊豆市柏久保449

《電話番号》

0558-72-0149

南っ子だより

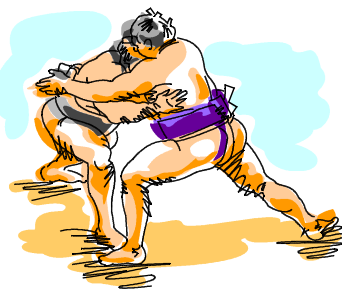
令和2年1月30日 発行
第23号 文責 飯田澄雄

節分(3日)！ 心の鬼を吹き飛ばす！

今年は雪不足のニュースが多く、金沢市での氷室づくりも雪の全くない状態で儀式だけ行ったそうです。厳しい寒さがないと、桜の開花も遅れるといいますが、大相撲界からは、まさにそんな話、遅咲き33歳、徳勝龍関が幕尻優勝するというニュースが届きました。優勝インタビューの「もう33歳ではなく、まだ33歳・・・」「いけるところまで行きたい」という力強い言葉は心に響きました。また、小兵炎鵬関の活躍にも毎日、釘付けになりました。子どもたちと一緒に、自分の心の中にいる鬼を吹き飛ばしなさいと、誰かに背中を押されているような気のする今日この頃です。

炎鵬

徳勝龍



思春期健康講座 ～心の健康を考えよう～



羽畑さん

ピア・サポート

- ・話を聴く・「そうなんだ！」
- ・声をかける・「どうした？」
- ・相談にのる・解決策を考える
- ・一緒にいる
- ・見守る・「だいじょうぶだよ！」

性格は人それぞれですので、一概には言えない

『楽しく、安心して通える学校とは？』

- ・いじめがない
- ・からかい、冷やかしを許さない
- ・友だちの気持ちを理解
- ・嬉しくなる言葉
- ・ストレスを上手く発散

と思いますが、ストレス発散法も身につけておきたい健康法です。

<聴き上手の「あいいうえお」>

あ・・・あー、なるほど
い・・・いいね～
う・・・うん、うん
え・・・えー、そうか
お・・・おー、すごい！

また、言葉遣いもポイントです。よく言われることですが言葉遣いは心遣いと同値です。



縦割り8の字跳び

学級での8の字跳びから縦割りメンバー

での8の字跳び挑戦に変わりました。

グループ

によって、上級生が縄の回し手となったり、下級生の背中を押しながら一緒に飛んだり様々で、子どもたちなりの工夫が色々見られる活動です。



朝会…コミュニティースクール標語 表彰

生活づくり部より



28日の集会では、必読書読破賞が5年2組と4年1組に贈られた後、CS委員会で募集した2つの標語の最優秀作品を表彰しました。

＜あいさつ標語＞ 4・6年 福井さん姉弟
あいさつは 心をつなぐ 合い言葉
＜交通安全標語＞ 4年 坪内さん
危険です あおり運転 事故のもと

※作品は秀作揃いで、僅差での最優秀賞となりました。



聞く姿勢もかがやきさん!



2月の目標は「かがやきさんを見つけよう」。今年の集大成としての目標です。候補者がたくさんいるはず…です!

伊豆文学まつり～井上靖コンクール～



どうぞお先に!を読んで

今年のコンクールには、昨年度よりもおよそ100点多い応募があったといえます。そんな中、修南小から2人の6年生が26日(日)、表彰されました。



井上修一氏

表彰式には、井上靖先生のご長男修一氏も参加

右:感想文最優秀賞 水谷さん
左:風景画ふるさと賞 岡田さん

感想文の発表者は、小学生と高校生の2名のみでしたが、ステージに上がっても水谷さんはとても落ち着いてはっきりと朗読することができました。

＜連絡・報告＞

◎ 体罰に関する調査について

学校教育法で規定されているとおり、教職員による児童への体罰は禁止されています。本校でも十分に法令遵守の体制を構築し全教職員で自覚しているつもりです。しかしながら、本校教員が関わる体罰事案で、校長等が把握できていないことがあるやもしれません。保護者の方々の知る範囲で情報をご報告いただけたらと思います。よろしくお願いします。(体罰に関する情報がなければ、連絡は不要です。)

(確認したいこと)

○ 被害を受けた児童はいないか。

いたとしたら、

・ 体罰を受けたとすると、体罰時の状況

ア 授業中 イ 放課後 ウ 休み時間 エ 学校行事 オ 学級活動 カ その他

・ 体罰を受けた場所

ア 教室 イ 職員室 ウ 運動場、体育館 エ 特別教室 オ 廊下、階段 カ その他

・ 体罰の態様

ア 素手で殴る イ 棒などで殴る ウ 蹴る エ 投げる、転倒させる オ その他



（※）2月末を目途に、教頭もしくは校長までお知らせください。（TEL：72-0149）